



C-Leg4 編 調整マニュアル

connectgo.proアプリ v2.2

2026年8月版



【目次】

1. はじめに
2. 稼働環境
3. 基本画面
4. C-Leg4の電源とBluetoothウース
5. 基本画面 - 接続中
6. C-Leg4との接続と切断
7. 基本データ入力
8. アライメント
9. C-Leg4の調整
10. マイモード
11. データ管理
12. C-Leg4の基本情報

1. はじめに

connectgo.proアプリは、オットーボックのコンピュータ制御膝継手を調整するためのアプリです。

connectgo.proアプリに接続する

MyOttobockアカウントを作成する必要があります

手順は別紙「connectgoアプリ接続 - 初回【共通】」を参照ください

製品と接続する

認証を受けた医療従事者（義肢装具士など）のみが製品と接続および調整を行うことができます

認証を受ける

1) アンロックPINコードを保有

2) My Learning (オンライン) を受講

テストにパスした後、製品との接続が可能となります

(補足) 本人確認は、E-mail アドレスによって行われます。

そのため下記で使用するアドレスは同一である必要があります。

- MyOttobockアカウント：connectgo.proアプリにログインするためのアカウント

- My Learningアカウント：E-Learningを受講するためのアカウント

アプリに認証を追加する手順は、別紙「connectgo.proアプリ認証の追加」参照

2. 稼働環境

1) Android環境

Android 12.0 以上（2026年8月現在）



2) iOS環境

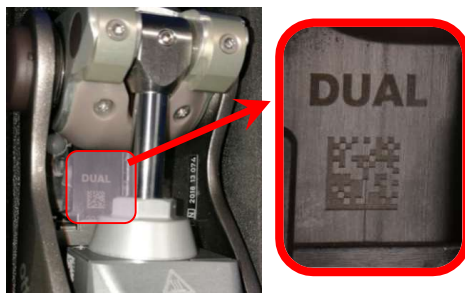
iOS 15 以上（2026年8月現在）



【注意】

本体内部に「DUAL」印が**アル**個体は、iOS、Androidともに接続可能です。

ナイ個体は、Androidとのみ接続が可能です。



3. 基本画面

1) パーツと接続前画面



① 接続者情報



MyOttobock ログイン前



MyOttobock ログイン中

② 調整パーツとの接続

③ 基本データ

C-Leg4と接続する前に、ユーザーデータの入力が可能

④ 調整 (ホーム) 画面

⑤ データ

10. データ管理 参照

⑥ もっと詳しく

2) フッター「⑥もっと詳しく」



① 認定

調整可能製品が表示される

② 取扱説明書C-Leg4

日本語版は下記のQRコードよりご覧ください



③ アプリの設定

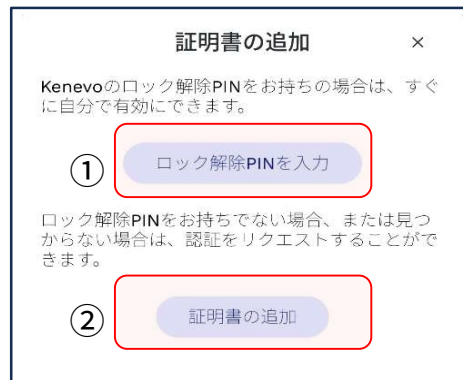
④ 法的開示

・認定



connectgo.proアプリで調整可能な製品が表示される

認定の追加：

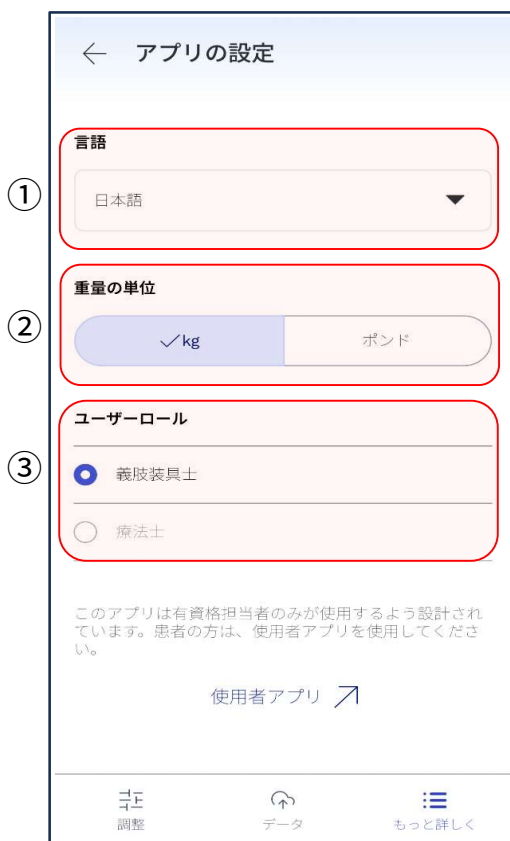


- ① アンロックPINコードを保有している場合
 オットーボックが発行した初期パスワードが必要です
 ＊ ご自身のパスワードに変更する前のパスワードです。
 ＊ 不明な場合は、オットーボック・ジャパンのスタッフ
 にお問合せください
- ② MyLearningの受講を終了している場合
 タップすると自動的にE-mailアドレスの整合性確認が行わ
 れます

【注意】

受講されていない方、アンロックPINコードをお持ちの方が、
 ②をタップすると「問合せ中」となり先へ進めなくなります。

・アプリの設定



- ① 言語
 日本語を選択
- ② 重量の単位
 kgを選択
- ③ 職種
 mylearningで選択した職種
 変更不可

・ 法的開示

← 法的開示

製造元



Otto Bock Healthcare Products GmbH
Brehmstraße 16
1110 Vienna
オーストリア
電話 +43 1 523 37 86
Fax +43 1 523 22 64
www.ottobock.com

VAT ID 番号：ATU 57529204
企業登録番号：FN 242378p
商業登記所：ウィーン商事裁判所
当局：ウィーンXI地区市役所
その他の監督官庁：オーストラリア連邦医療安全
性部門（BASG）
会員：ウィーン商工会議所
適用される法規制：オーストリア産業法規、オ
ーストリア医療機器法

会社マネージャー
Andreas Eichler博士

適用

名称

connectgo.pro

REF

560X29-2=IOS

バージョン

2.2.0.97855

UDI

(01)04064411015769
(8012) V2.2.0



2026

必ず最新バージョンをご使用ください！

connectgo.proアプリのバージョン
v2.2 （2026年8月現在）

4. C-Leg4の電源とBluetooth

4-1. C-Leg4本体の電源ON/OFF

1) 電源ON

充電器取付け→1回のピープ音とバイブレーション

充電器取外し→メロディー音（上がる音）

2) 電源OFF



充電器取付けと取外しを3回繰り返す

メロディー音（下がる音）が発せられ、電源がOFFになる

4-2. C-Leg4本体のBluetooth

connectgo.proアプリおよびconnectgoユーザーアプリとの接続する場合は、必ずONにすること

1) Bluetooth ON

【補足】 いずれの方法においても**2分間**Bluetoothは有効

● 充電器を接続する

充電器取付け→1回のピープ音とバイブレーション

充電器取外し→メロディー音（上がる音）

● 義足を180°回転させ逆さまにする



約2秒間保持し、フィードバック音を待つ

ピープ音が発せられBluetoothがONになる

2) Bluetooth OFF

● connectgoユーザーアプリでOFFにすることが可能

手順は「connectgoユーザーアプリ操作マニュアル」参照

5. C-Leg4とアプリの接続と切断

5-1. C-Leg4とアプリの接続手順



「パーツを接続」をタップ



「接続」をタップ

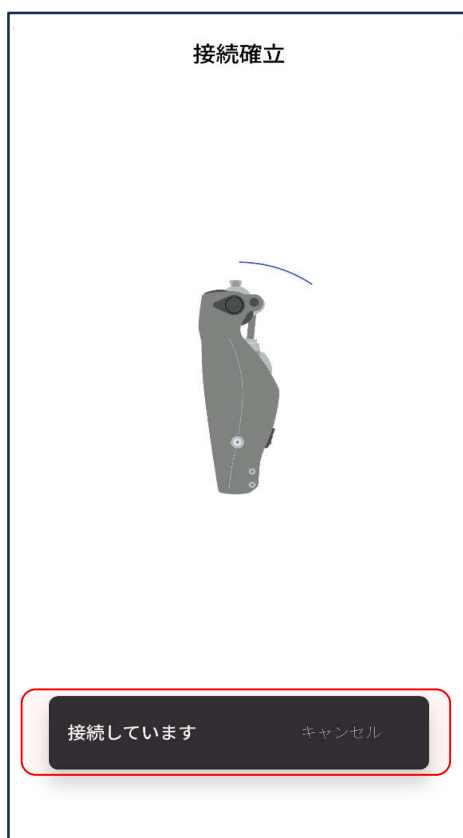


「ペアリング」をタップ

*既にタブレットとペアリングがされている場合は表示されない



4桁のPINchordを入力



「接続しています」が表示される



接続完了

5-2. C-Leg4とアプリの切断手順



「メニュー」をタップ
「接続」を選択

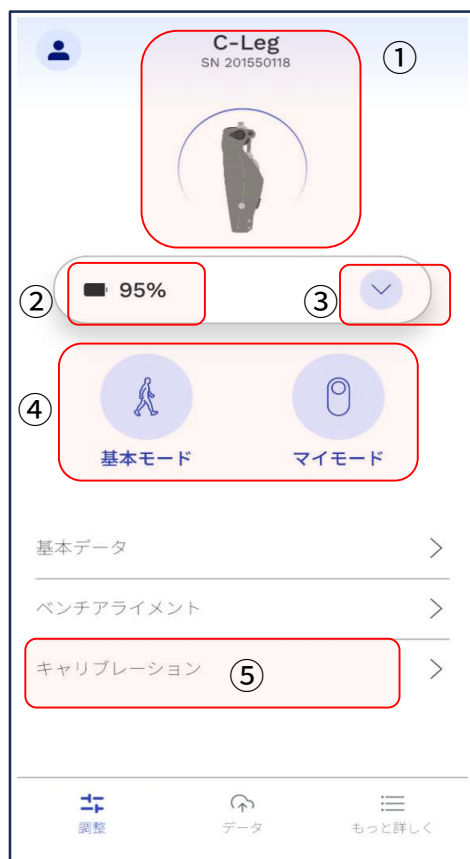


「切断」を選択



データが保存され、接続が切れる

6. 基本画面 - 接続中



① 製品名と画像

② C-Leg4のバッテリー残量

③ メニュー



パーツ状態 : 次項参照

接続 : 5. C-Leg4とアプリの接続と切断 参照

データセット : 10.データ管理 参照

④ 調整項目

⑤ キャリブレーション

パーツの状態



- ① 接続しているパーツ名
名称の変更が可能：両側の場合に有効
・鉛筆マークをタップ
・パーツ名を入力



- ② 接続しているパーツ情報（製品名、シリアル番号）
- ③ 接続中C-Leg4のバッテリー残量
- ④ connectgoユーザーアプリでスリープモードの表示ON/OFF
バッテリーの消費を抑えることができる機能です。
用途：旅行で充電器を忘れ、夜間使用しない時に使用
<使用上の注意を必ず説明をしてください>
注意：通常歩行はできません。
歩行する場合は必ず、基本モードに戻してください。
- ⑤ 接続中C-Leg4のBluetooth
常時ON
4桁のPINコードの確認が可能
- ⑥ マニュアルロックON/OFF
C-Leg4前面3回タップでマニュアルロックを起動できる
使用予定がない場合はOFFのままにする
機能詳細は 12. C-Leg4の基本情報 参照
- ⑦ C-Leg4の音量
ゼロ設定：モード切替えなどのフィードバック音が発せられません
ただし、エラー音はゼロになりません
- ⑧ メンテナンス時期
正確な日付は、製品に同梱されている『保証書』を参照

7. C-Leg4の基本データ入力

該当のC-Leg4と接続し、「基本データ」を選択



【補足】

- C-Leg4と接続する前に、基本データの入力とベンチアライメントの実施が可能
- C-Leg4と未接続の場合は、基本データ入力後に、ベンチアライメントが表示される

【補足】基本データを一覧で表示させ、基本データの入力が可能



右上の「X」をタップ



一覧で調整項目が表示される

1項目ずつ調整する場合は、上部の「ステップ バイ ステップ」をタップ

順番にデータ入力を行う

基本データ ×

トリートメント

✓ 片側

両側

大腿切断 ▼

さまざまな切断レベルに応じて推奨されるプリセットがあります。これは自動的に読み込まれます。

< 1 / 7 >

基本データ ×



義肢を装着した際の体重(kg) - 80 +

最小 30 最大 160

義肢を装着した状態での使用者の体重を選択します。

義足装着時の体重

< 2 / 7 >

基本データ ×



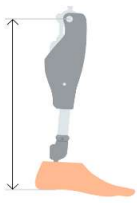
股関節屈曲拘縮 (度) - 5 +

最小 0 最大 45

トーマステストで股関節屈曲拘縮があるかどうかを判定します。

< 3 / 7 >

基本データ ×



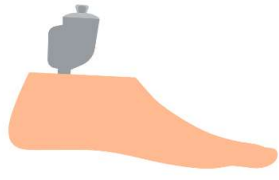
膝中心から地面まで(mm) - 480 +

最小 270 最大 650

膝の軸から地面まで、または靴を脱いだ状態で足のかかとまでの測定した距離を入力します。

< 4 / 7 >

基本データ ×



足部種類

1C50/51/52/53/58 - Taleo ▼

どちらの脚を使用するかを示します。

< 5 / 7 >

基本データ ×



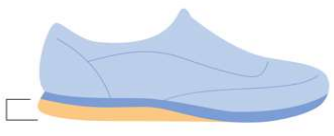
足部サイズ(cm) - 25 +

最小 22 最大 30

使用する脚のサイズを示します。選択した脚のタイプに対して利用可能な脚部のサイズのみが表示されます。

< 6 / 7 >

基本データ



ヒール高さ実効値(mm)

最小 0 最大 50

靴の差高からつま先部のソール厚さを引いた値を入力してください。

7 / 7

基本データ

トリートメント

✓片側 両側

大腿切断 ▼

さまざまな切断レベルに応じて推奨されるプリセットがあります。これは自動的に読み込まれます。

新規推奨設定



基本データは変更されました。これにより、新規推奨調整を作成します。

設定の確認

新規推奨設定

	これまで	新
立脚相での屈曲抵抗	160	156
セーフティーモードの屈曲抵抗	160	156
遊脚相での屈曲角度(度)	65	65

これまで ✓新

受諾

基本データに基づく推奨値の算出

推奨値「✓新」を選択し「受諾」

新規推奨設定

	これまで	新
立脚相での屈曲抵抗	160	156
セーフティーモードの屈曲抵抗	160	156
遊脚相での屈曲角度(度)	65	65

パーツを設定します



これには数秒かかる場合があります

これまで ✓新

受諾

基本データ

トリートメント

✓片側 両側

パーツを設定



パーツはお客様が校正してください。

校正完了後、基本モードで設定を確認できます。

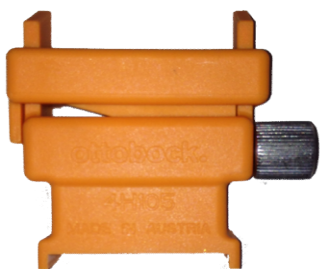
義肢の作成 パーツを校正

1 / 7

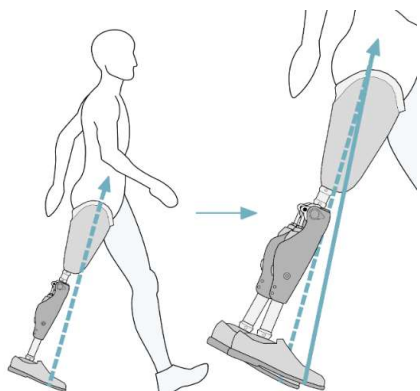
8. C-Leg4のアライメント

8-1. ベンチアライメント

1) 義足組み上げ時の注意事項



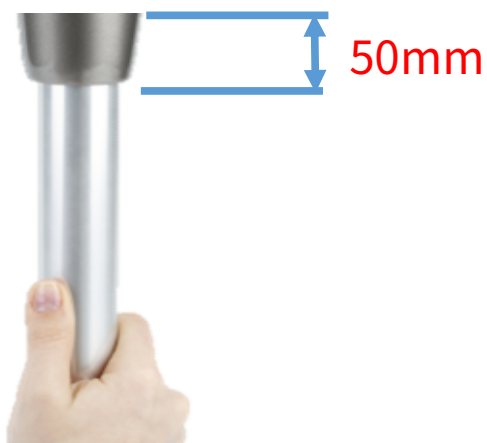
伸展補助ツールを必ず取付ける



伸展補助ツールを使用しなかった場合の注意点

- ・ 床反力線がさらに前方を通る
- ・ 膝の伸展モーメントを起動するため、より大きな股関節の力が必要となる

2) 義足組み上げ時の注意事項：チューブアダプター



- ・ チューブの挿入長さ
50 mm

最小：40mm

最大：55mm

【注意】

最大の長さは、チューブが本体に突き当たる位置ではありません
突き当たった場合、破損に繋がる恐れがあります

スペーサー(チューブの切端)の使用厳禁！！

異音の原因および破損に繋がります

3) 規定トルク値でネジを締める

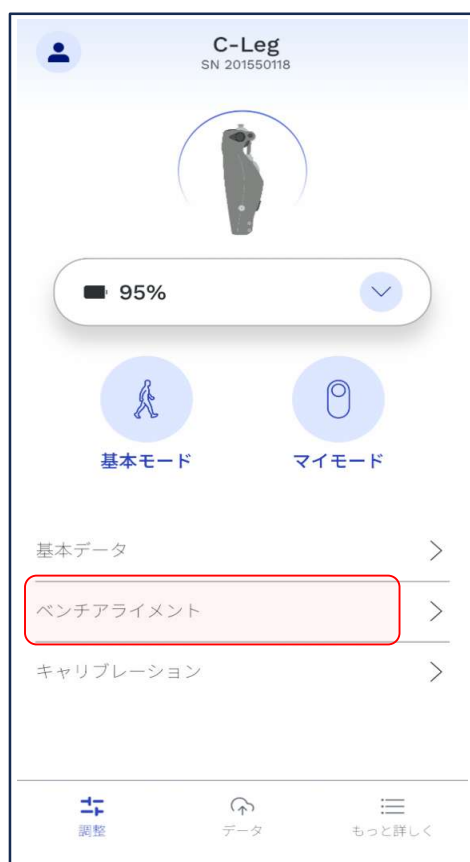


スタティックアライメントを開始する前に、各ネジが正しく取付けられていることを確認する

【規定トルク値】

- ① ピラミッド：15Nm
スクリュートップ：10Nm
- ② C-Leg4チューブクランプ
：7Nm
＊ロックタイト不要
- ③ 足部・チューブアダプター
：15Nm

4) 「ベンチアライメント」を選択



【補足】

C-Leg4と接続する前に、ベンチアライメントの設定が可能
基本データ入力後、ベンチアライメントが表示されます

5) 伸展補助装置の確認



伸展補助装置が正しく設置されていることの確認

- ・ フレクションストップが付いていることを確認する
- ・ メッセージが緑になるまで締付ける

【補足】

赤枠「ストレッチできている」が緑にならないと次へ進めません



6) アライメント基準に沿って義足を組み上げる



A 差高

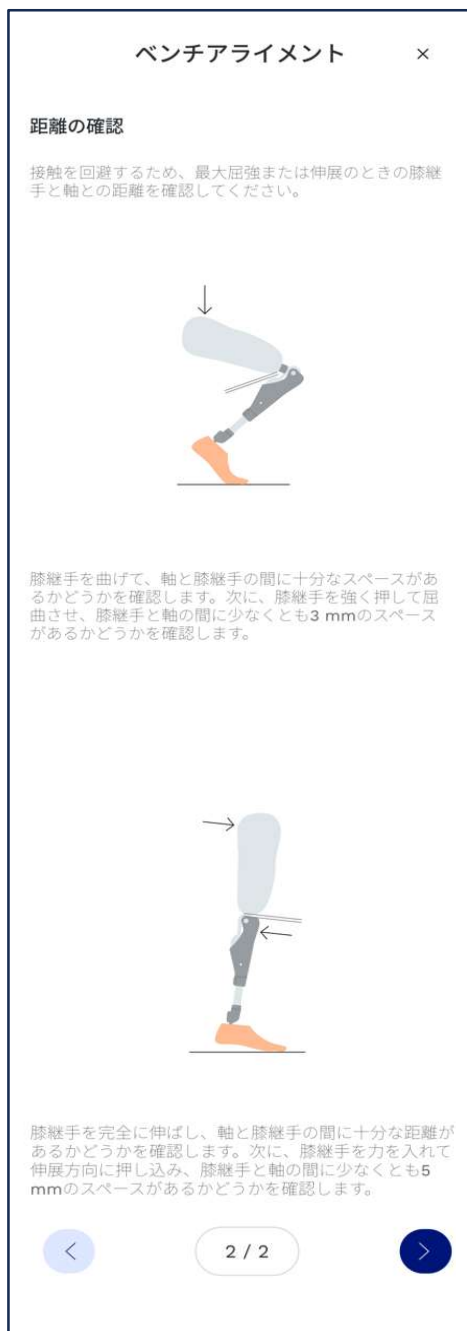
B 重垂線から足部中央までの距離

C 重垂線から膝中心までの距離

D ソケット屈曲角度

E ソケット基準線までの距離

7) 義足の屈曲時、完全伸展時に、ソケットとC-Leg4に接触がないことを確認



屈曲時

- ・ 義足を屈曲させ、ソケットとC-Leg4の間に十分なスペースがあることを確認します
- ・ 力を入れて義足を屈曲方向に押して、C-Leg4と接触がないことを確認します
少なくとも**3mmのスペース**があることを確認します
- ・ 接触する場合は、同梱の22.5°フレクシヨンストップを取付けてください

伸展時

- ・ 義足を伸展させ、ソケットとC-Leg4の間に十分なスペースがあることを確認します
- ・ 力を入れて義足を伸展方向に押して、C-Leg4と接触がないことを確認します
少なくとも**5mmのスペース**があることを確認します

**ソケットとC-Leg4の接触があった場合、C-Leg4の破損に繋がります
必ず接触がないことを確認してください！**

8-2. スタティックアライメント

「キャリブレーション」を選択



アライメントを調整するごとにキャリブレーションを実施する

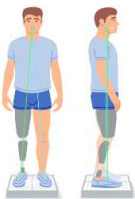
キャリブレーション条件

- ・ 静止して立位をとる
- ・ 膝継手が完全に伸びている
- ・ 下腿部の傾斜が校正範囲内である

全てのチェックが緑に変わったら「校正」をタップする

静的最適化

×



(3D)レーザー（L.A.S.A.R.）ポスチャーを使った最適化

静的最適化、または3Dレーザー（L.A.S.A.R.）ポスチャーを使って実施します。

アライメント安全性

それぞれ指定されたトルクでパーツのねじを締めてください。正確な値は直接パーツを確認するか、取扱説明書をご覧ください。

<

2 / 2

>

3Dレーザーポスチャーでのアライメント確認

9. C-Leg4の調整

「基本モード」を選択



【補足】調整項目を一覧で表示させ、項目の調整が可能



右上の「x」をタップ

一覧で調整項目が表示される

1項目ずつ調整する場合は、上部の「ステップ バイ ステップ」をタップ

1) 立脚相の屈曲抵抗



① イールディングの硬さ調整

義足にしっかり体重をかけながら、ゆっくり椅子に座る動作、および段差を降りる動作を行い値を調整する

- 数回行い適切な値に調整する
- 義足と健側の屈曲スピードが同程度になることを基準にする

② 推奨値：入力した装着者データより算出された値

③ リセット

①で数値を調整をすると「リセット」が表示される

推奨値に戻したい場合はタップ

＊その他の設定項目も同様です

④ セーフティーモードの調整

バッテリー切れやエラー発生時にセーフティーモードに切替わる

「抵抗を調整する」をタップ

1-シミュレーションを実施

油圧抵抗の硬さを確認する

このとき遊脚相には切替わらないため歩行はしないこと

2-値を確定し、シミュレーションを終了

3-基本モードに戻る

～セーフティーモードの油圧抵抗～

安全のため高い抵抗値を設定してください。

＊低い値を好む場合＊

可能な限りの危険性を説明してください。

⑤ 追加情報

追加の情報や機能説明動画を確認することが可能

＊その他の設定項目も同様です

2) 遊脚相の屈曲角度



遊脚相での義足の屈曲角度を設定

- ・ 平地歩行を行い、義足の振り上がり状況を確認
- ・ 十分にクリアランスが確保されているか確認
- ・ 義足の前方への振り出しが早すぎない、遅すぎないか確認
- ・ 歩行スピードを変えて確認

推奨値：65°

3) 追加サポート



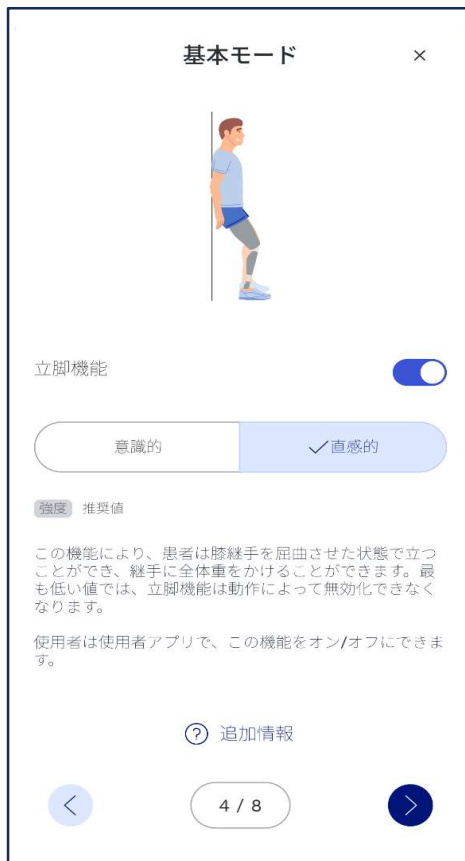
坂道や階段の下り歩行における、サポート抵抗

- ・ 膝屈曲角度が増すにつれて、油圧抵抗値が強くなる
- ・ 両側ユーザーや、より安定感の必要なユーザーに有効

機能OFF：

- ・ 膝屈曲角度に限らず、油圧抵抗値は一定
- ・ スムーズに坂道を下りたいユーザーに有効

4) 立位機能



膝継手が軽度屈曲位で屈曲方向にロックする

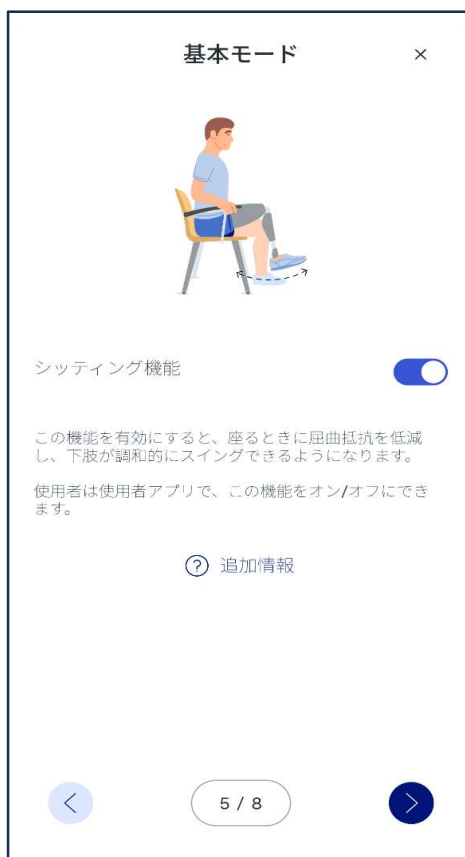
直感的：

- ロック→ 瞬時にロック
- ロック解除→ c-leg4の前傾/後傾を検知すると瞬時に解除

意識的：

- ロック→ 荷重をかけ少し静止
- ロック解除→ 荷重を解除または完全伸展位

5) シットイング機能



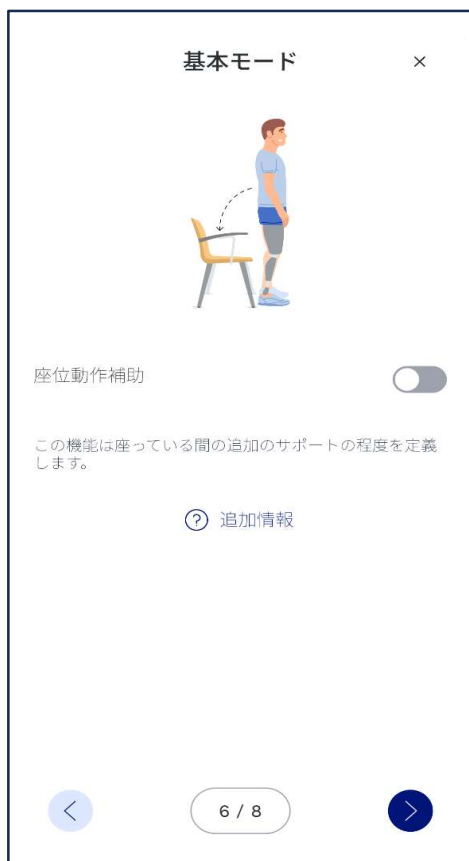
座位において屈曲伸展抵抗が小さくなる

- 脚の位置を調整できる
- 省エネモードに切替わる
- 長座位で膝を屈曲させることができる

機能OFF：伸展抵抗のみ小さくなる

座位：大腿部がほぼ水平

6) 座位動作の補助



座位動作時の油圧抵抗サポート

- ・ 屈曲角度が深くなるにつれて抵抗値が大きくなる
- ・ 座面との衝突を避け、安定した座位動作が可能になる

機能OFF：立脚相の屈曲抵抗で設定した抵抗値で曲がる

7) 直感的サイクリング ★2025.11出荷分より

★C-Soft Plusでは表示されません



屋内用で固定されたアップライトのバイクを漕ぐことが可能

動作での起動：

- ・ サドルに座り、足部を安定させる
- ・ 最低2回転ペダルを漕ぐ
- ・ 油圧抵抗が下がり軽くペダルを漕ぐことができる

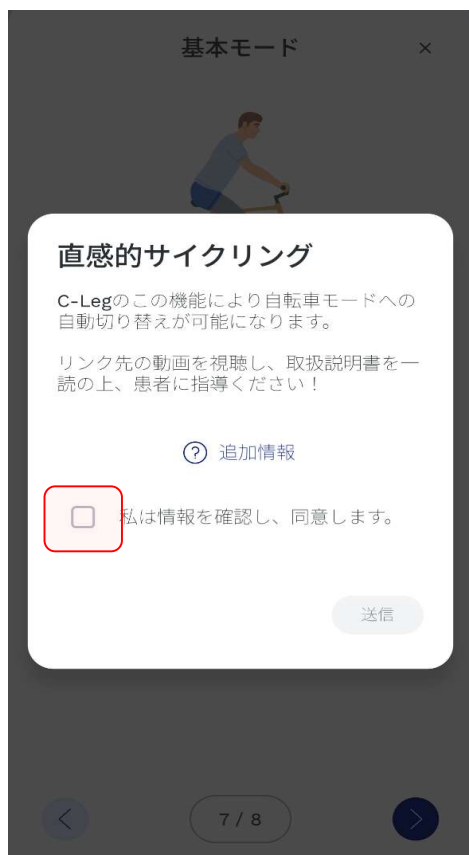
connectgoユーザーアプリのマイモード切替える：

- ・ サドルに座り、足部を安定させる
- ・ マイモードで切替える
- ・ ひと漕ぎ目から軽くペダルを漕ぐことができる

機能のON/OFF操作後、メッセージが表示される



初回接続時のメッセージ



初めて該当のC-Leg4と接続する際に表示されます

機能を理解した後、赤枠にチェックをいれ「送信」を押す

8) スタンスリリースのフィードバック



遊脚相に切替わる条件を満たした時、フィードバック音が発せられる

- ・ 歩行トレーニング中、リハビリ初期で有効

【注意】

ONにしたままにしないこと

日常においてもフィードバック音が発せられます

10. C-Leg4のマイモード

「マイモード」を選択



1) 新規追加



「+」をタップ



マイモードをリストから選択する



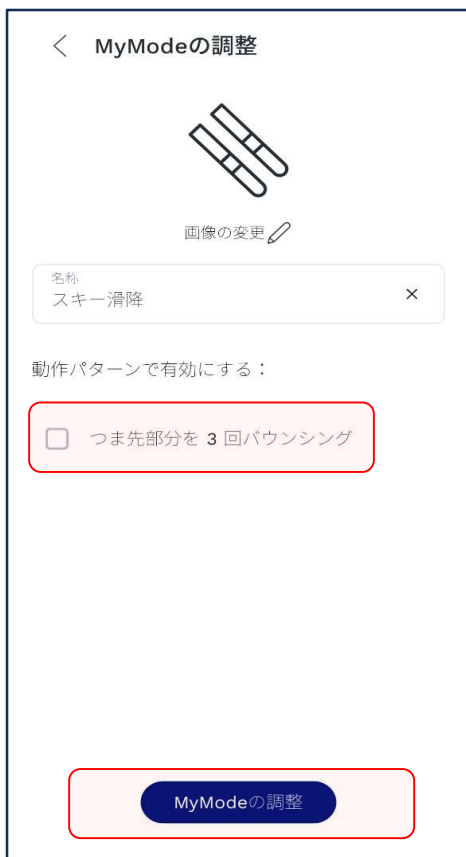


マイモードが反映される

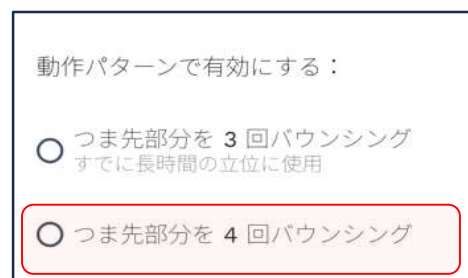
2) 値の調整



- 調整するマイモードを起動
- 赤枠の調整マークをタップする
- 調整画面が表示される



- つま先バウンスング動作3回での切替え
- チェックを入れない場合connectgoユーザーアプリでの切替え
- 既に動作パターンでの切替えが選択されていた場合、4回バウンスングでの切替えオプションが表示さる



- MyModeの調整
細かい設定が可能

< MyModeの調整



屈曲

基本屈曲抵抗

- 180 +

最小 最大

0 200

● 使用者の設定範囲 (160 - 200)

② 追加情報

屈曲ロック角度 (度)

- 50 +

最小 最大

1 70

● 使用者の設定範囲 (40 - 60)

② 追加情報

伸展

伸展ロック角度 (度)

- 5 +

最小 最大

0 50

● 使用者の設定範囲 (0 - 15)

② 追加情報

① MyModeの保存

② 詳細設定

調整項目が表示される

【補足】 マイモードの種類によって調整可能な項目は異なる
詳細は 4) マイモードの種類 参照

- ① MyModeの保存
設定した情報が保存される
- ② 詳細設定の表示
該当マイモードの基本設定値以外の調整項目が表示される

【補足】 調整項目の意味は 5) マイモードの設定項目 参照

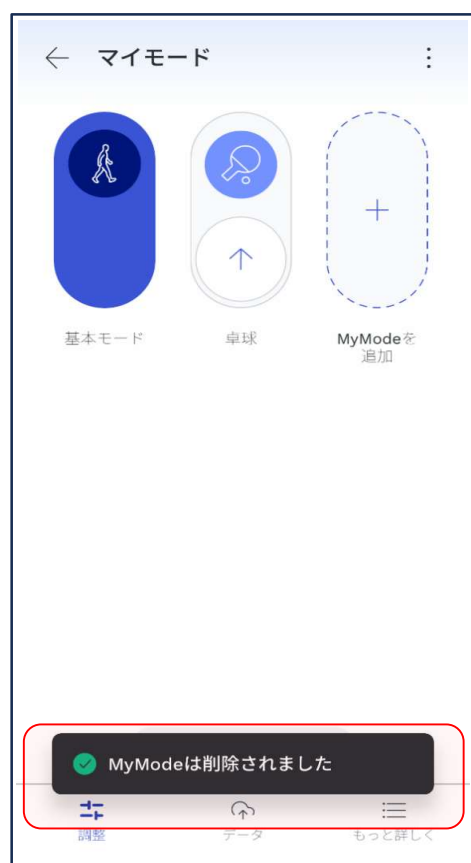
3) 削除方法

マイモードの削除を行う場合は、基本モードを選択する



右上のメニューから「MyModesの削除」をタップ

削除するモードの赤丸をタップ



メッセージが表示される

4) マイモードの種類

数値：初期値

✓ : ON/OFFが可能な機能

--- : 基本設定ではない調整項目

マイモードの種類	基本屈曲抵抗	最大屈曲抵抗	屈曲ロック角度	基本伸展抵抗	伸展ロック角度	荷重ブレーキ	遊脚相
屈曲位	150	---	10°	---	---	---	--
長時間の立位	---	---	0°	---	---	---	--
サイクリング	0	---	---	---	---	---	--
ゴルフ	90	---	30°	---	---	---	✓
卓球	120	---	25°	---	---	---	✓
インライン/ アイススケート	130	---	20°	---	5°	---	--
クロスカントリー スキー	90	---	30°	---	---	---	--
スキー滑降	180	---	50°	---	5°	---	--
トボガン競技	100	---	15°	---	---	---	--

5) マイモードの設定項目

基本屈曲抵抗	膝が屈曲し始める際の抵抗値
	値が小さい程、曲がり始めが滑らかです
最大屈曲抵抗	屈曲抵抗値の増加する度合い
	この値は「最大屈曲角度」と連動します
屈曲ロック角度	屈曲角度の最大値
	この値は「屈曲抵抗の増加」と連動します
基本伸展抵抗	膝継手が伸展する際の抵抗値
	適度な抵抗値を設定することで、膝の屈伸運動がしやすくなります
伸展ロック角度	伸展方向への制限角度
	この値が0以外に設定された場合、膝継手は完全伸展しません
	義足を後方へ伸ばすことで伸展ロックは解除されます
荷重ブレーキ	荷重を掛けるとブレーキがかかる
	荷重が解除されると、設定された他の抵抗値に基づき制御されます
	この機能はOFFにすることもできます
遊脚相の開始	歩行モードに戻さず数歩、遊脚相に切替える事が可能
	マイモードのまま数歩移動する事ができます
	膝の完全伸展が必要なため、伸展ロックが設定されているモードでは有効にしないでください

伸展ロック解除方法



- ・ 義足を後方へ上げる
- ・ 約2秒後に一時的に解除される

【注意】

歩行する際は、必ず通常方向モードに切替えてください！

11. データ管理



調整データの保存タイミング

- ・データセット「作成中」タップ時
- ・製品との接続を「切断」した時

フッターの「データ」をタップ

保存されたデータの検索フィルターが表示される

【補足】

- ・ユーザー毎の管理はできません
- ・シリアル番号およびパーツ名でのフィルターが可能



検索フィルターで該当のパーツを選択することが可能



下記の情報で個体の検索が可能
製品の種類

パーツ名：設定した名称

「6. 基本画面 - 接続中」参照

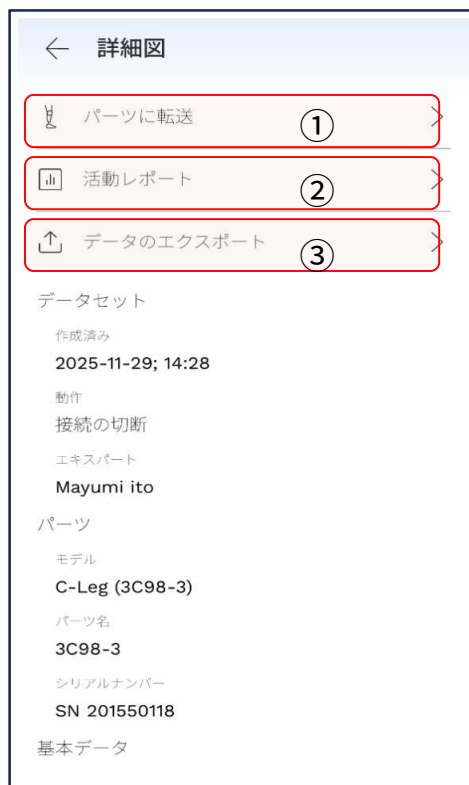
シリアル：個体のシリアル番号



検索結果

データをタップし詳細情報を表示

・データの操作



① パーツに転送

該当のデータを、製品に転送が可能
メンテナンス時などに有効

＊データ転送後、調整値の微調整を行ってください
個体によって多少の誤差が発生する場合があります

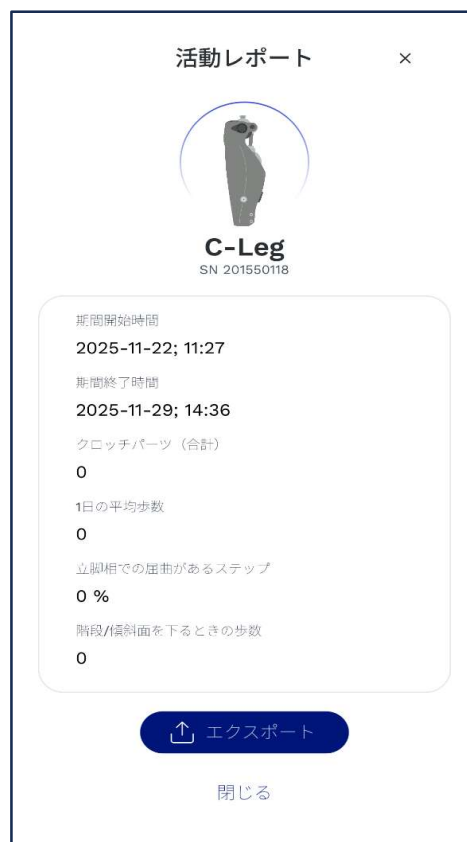
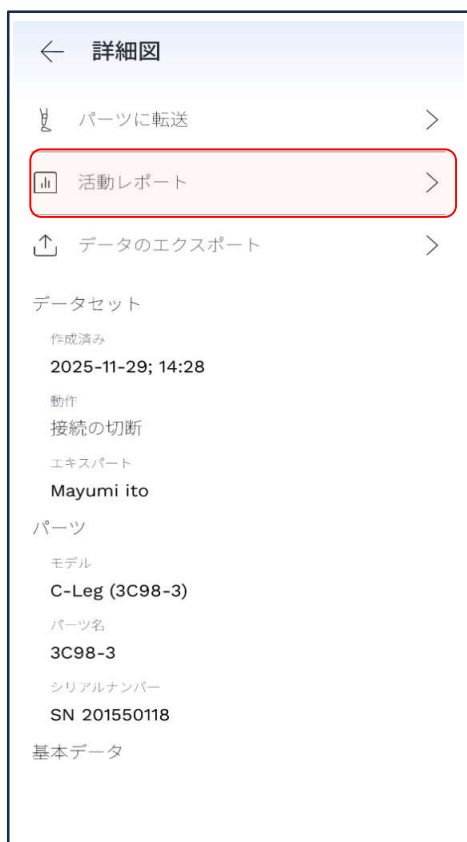
② 活動レポート

選択した期間の簡単なレポートが表示される

③ データのエクスポート

タブレット上にデータを保管できる

活動レポート



レポート期間の"いつまで"分を選択
活動レポートをタップ

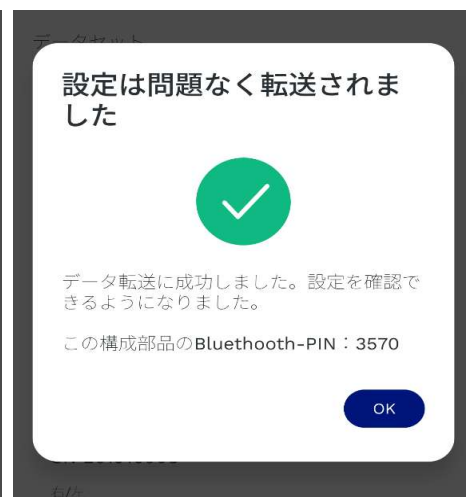
レポート期間の"いつから"分を選択
手動で期間変更が可能

レポートが表示される

データの転送：転送先のC-Leg4と接続する



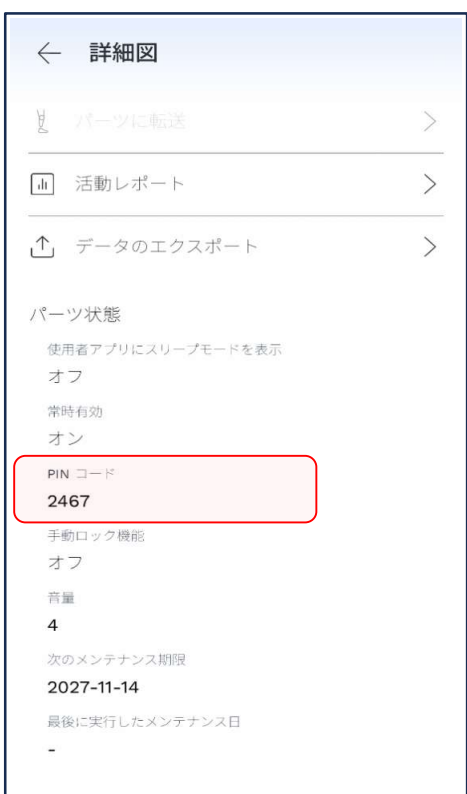
「設定を転送」をタップ



「OK」をタップ

転送元のデータを表示させ、
「パーツに転送」をタップ
例：接続を切断時に保存されたデータ

(補足) 4桁のPINコード

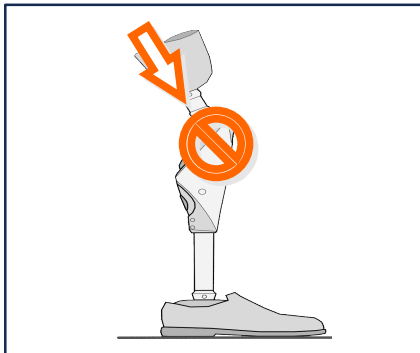


保存されたデータから、4桁のPINコードの確認ができる
＊データ後半の「パーツ状態」

12. C-Leg4の基本情報

12-1. 基本機能

1) 立位機能



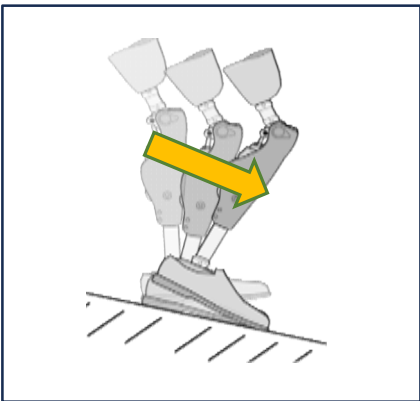
軽度屈曲位で静止すると、瞬時に屈曲方向へロックする

直感的：

- ・ ロック→ 瞬時にロック
- ・ ロック解除→ c-leg4の前傾/後傾を検知すると瞬時に解除

意識的：

- ・ ロック→ 荷重をかけ少し静止
- ・ ロック解除→ 荷重を解除または完全伸展位



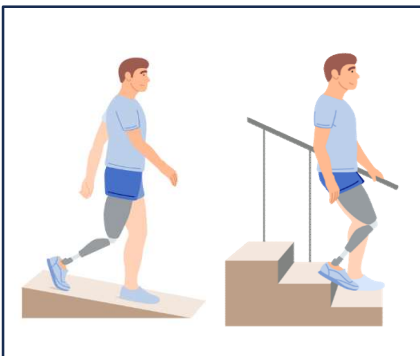
→ 信号待ち、坂道での立ち話など、安心して義足に体重をかけ、安全に立位を保つことができる

→ 「意識的」は、低活動ユーザーや両側ユーザーに有効

【重要】

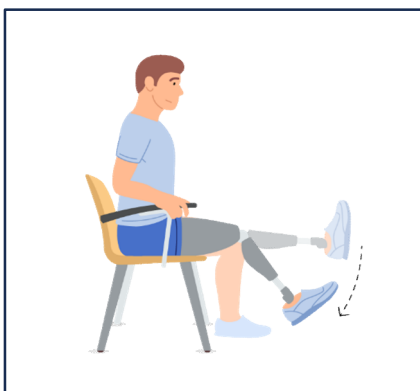
装着者とロック解除の練習を行ってください

2) イールディングサポート機能



階段の下りまたは坂道の下りを検知すると、油圧抵抗が大きくなるより安定した歩行が可能になる

3) シットイング機能



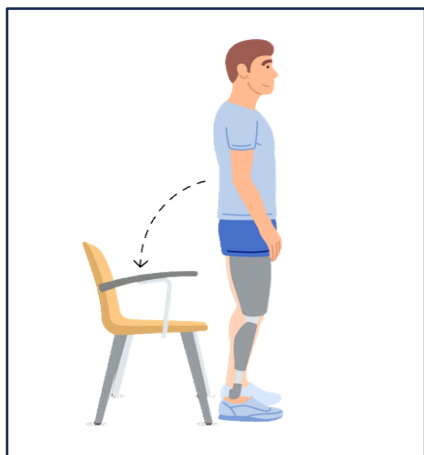
座位において屈曲伸展抵抗が小さくなる

- ・ 脚の位置を調整できる
- ・ 省エネモードに切替わる
- ・ 長座位で膝を屈曲させることができる

座位：大腿部がほぼ水平

機能をOFFにした場合、伸展抵抗のみ小さくなる

4) 座位動作サポート



座位動作時の油圧抵抗サポート

- ・ 屈曲角度が深くなるにつれて抵抗値が大きくなる
- ・ 座面との衝突を避け、安定した座位動作が可能になる

機能をOFFにした場合、立脚相の屈曲抵抗で設定した抵抗値で曲がる

4) 直感的サイクリングモード

★2025.11出荷分より追加された機能



自転車をマイモードに切替えず直感的に漕ぐことが可能

起動：

- ・ サドルに座り、足部を安定させる
- ・ 最低2回転ペダルを漕ぐ
- ・ 油圧抵抗が下がり軽くペダルを漕ぐことができる

【補足】

屋内に固定されたエアロバイクなどで練習を行うことをお勧めします

<モードの解除>

下記のいずれかを検知した場合、C-Leg4は設定した歩行モードに戻る

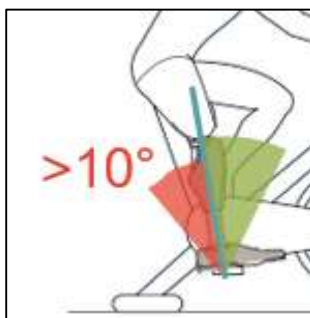
- ・ 屈曲角度が15°以下になる（伸展状態）
- ・ 10°以上後傾する

→ リカンベントバイク（ペダルが前方にあるタイプ）では、モード解除を検知するため使えません



膝継手の角度は15°以上

+



下腿の後傾き10°以下

4) マニュアルロック ★2024.6出荷分より追加された機能
C-Leg4を一時的に完全伸展位でロックすることが可能な機能
リハビリ初期の移動など、遊脚相に切り替えたくない場面で有効

振動の多い場所で仕事や生活をされる場合、
本機能を使用しない場合は、**常にOFF**にしてください。
振動を3回のタップ信号と認識し、誤作動が発生する場合があります。



初期設定：OFF

ロック：

- ・ 膝継手前面を3回たたく
- ・ ビープ音と振動が1回ずつ発生し、膝が完全伸展位でロックする

解除：

- ・ 同じ動作を行う
- ・ 充電器を取付け、取外しを行う

【注意】

マニュアルロック起動時は、以下のことができません

- ・ 座位動作が行えない
- ・ 遊脚相へ切替わらない
- ・ 安全のためconnectgoユーザーアプリの操作はできない

12-2. プロテクター

4X860	3F1=1
 4P863	 99B120

12-3. テクニカルデータ

品番	3C98-3=8.5-4 ピラミッド仕様 / ミッドナイトシャドー 3C98-3=9.2-4 ピラミッド仕様 / パールブラウン 3C88-3=8.5-4 スクリュートップ仕様 / ミッドナイトシャドー 3C88-3=9.2-4 スクリュートップ仕様 / パールブラウン	
品名	C-Leg4	
最大耐荷重	136kg	
最大屈曲角	130° / フレクションストップ無	
バッテリー	約 1 日間使用可能	
重さ	1,235g (ピラミッド仕様)	1,240g (スクリュートップ仕様)
防水規格	IP67：耐水 非対応→ 腐蝕、浸水	
チューブアダプター	2R57 34mm径チューブアダプター 2R67 34mm径チューブアダプター トーション付き	
充電器	4E50 充電器 757L16 ACアダプター	



ottobock.

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載する事を禁止します。

オットーボック・ジャパン 株式会社
www.ottobock.com/ja-jp

2026年8月版